

県立八戸西高等学校 進路講演会 「学ぶことの意味と勉強の仕方」

開催日：平成29年9月13日

掲載日：平成29年9月19日/デーリー東北新聞

(田村祐子)

八戸

青森県立八戸西高（鎌田晃説校長）は13日、学習塾「志学塾」の畠山篤塾長を招き、2年生を対象にした講演会を開いた。参加した約200人の生徒が勉強のこつなどを学んだ。

講演会は、生徒の勉強への意欲を高める目的で開催した。畠山塾長は生徒に対し、基礎をしっかり反復すると学校の授業が楽しくなる一とアドバイス。「強い気持ちを持って努力を続けてほしい」などと呼び掛けた。

聴講した水上春飛（はると）さん（17）は「これからは、より授業に集中しようと思った。勉強のモチベーションアップにつながった」と話していた。

（福田駿）

勉強のこつ学ぶ



イモ約120kgを収穫
いたジャガ
植えをして
5月に種
参加した。
ニンニク
者約30人が
し、移山寮が農家から請
け負っているニンニクの
種ほぐし作業を行った。

川村会長は「収穫に感

謝し、民生委員同士や利
用了たカレーライスを

この後は昼食会が開か
れ、収穫したジャガイモ
を使ったカレーライスを

評論家の有馬晴海氏を
講師に迎え、八戸グラ
ンドホテルで9月例会
を開催します。演題は
「どうなる日本？混迷
する政局の行方」で
す。

デーリー東北政経懇話会

デーリー東北政経懇話会は9月19日、政治評論家の有馬晴海氏を講師に迎え、八戸グラントホテルで9月例会を開催します。演題は「どうなる日本？混迷する政局の行方」です。

長く続いた安倍一強体制が揺らぐ一方、既存野党の弱体化が指摘され、「小池新党」が動き始めるなど、政局は混迷の度を深めています。日本の政治は一体どこへ向かうのか、政界に豊富な人脈を持つ

議員秘書を務めた後、ルート勤務を経て国会出身。立教大卒。リクルート勤務を経て国会議員秘書を務めた後、政治評論家として独立。テレビやラジオでコメンテーターとして活躍しているほか、雑誌などで連載も持つ。ポスト小泉レースで用いられた「麻垣康三」の名付け親でもある。

有馬氏が最新情報を交えて展望します。

【日時と会場】9月19日（火正午から八戸グラン

ランドホテルで（昼食後に講演）

本社、支

本社
十和田総局

情 報

はこちらまで